

IMASEN REPORT 16

第80期第2四半期報告書
2016.4.1-2016.9.30

株式会社今仙電機製作所
〒484-8507 愛知県犬山市字柿畑1番地
TEL (0568) 67-1211 (代表)

株主の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第80期第2四半期の業績について、ご報告させていただきます。



代表取締役会長

代表取締役社長執行役員

若山 恭二

藤掛 治

経営理念

想像力を豊かにし、これまでに存在しない全く新しい製品・サービスを創造し、これをより安く、より速く、世の中に提供することで、人々の豊かな暮らしに貢献いたします。

第80期 第2四半期のポイント

- 1 国内の自動車部品の生産減少や為替の影響などにより、売上高は前年同期比7.5%の減収となりました
- 2 売上変動や為替の影響などにより、営業利益は前年同期比56.2%の減益となりました
- 3 経常利益の変動により、四半期純損失は8億7千2百万円となりました

財務ハイライト 第80期 第2四半期 (2017年3月期 第2四半期)

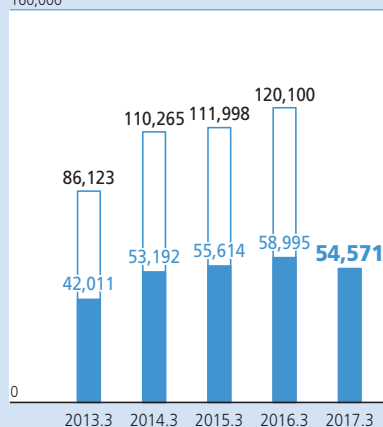
詳細な財務情報は、当社のIRウェブサイトをご覧ください。

www.imasen.co.jp

■ 第2四半期 □ 通期

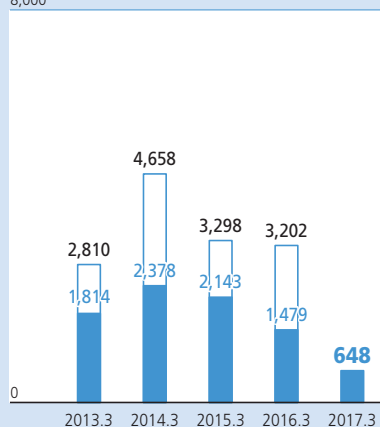
売上高

(百万円)
160,000



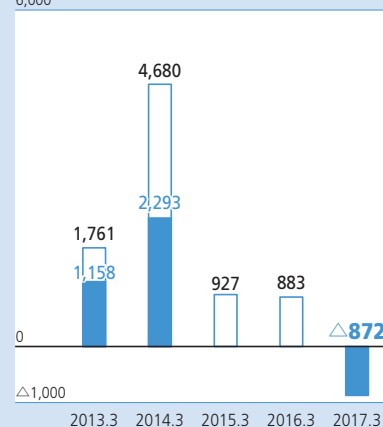
営業利益

(百万円)
8,000



四半期(当期)純利益*

(百万円)
6,000



*親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

特集企画「IMASENを知る」第17弾 【高品質のモノづくりを支えるIMASENの技術】

IMASENグループの生産技術強化による更なる高品質製品の実現に向けた取り組み事例を紹介いたします。

■シートアジャスタにおける品質強化の取り組み

IMASENグループのメイン製品であるシートアジャスタは、世界各地で生産・供給しており、どの地域においても高品質な製品を安定して供給することがIMASENの使命と考えております。

シートアジャスタの検査工程においては、ピンなどを使用した機械式の検査が主流ですが、この検査では構成部品が正しく搭載されているかどうかを認識するのに作業者の目による確認が必要でした。

これに対し、当社はグループの持つ画像処理技術を活用した新たな検査設備を開発。人の目による確認作業をカメラと画像処理に置き換えることで検査工数を大幅に削減するとともに、一層の検査精度の向上、省人化を実現いたしました。

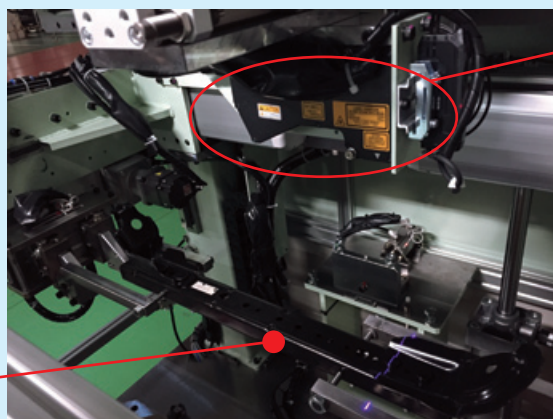
現在では日本を皮切りに、中国、メキシコ、タイの生産拠点にも導入を完了し、グローバルでの高品質製品の生産に大いに貢献しております。

今後もIMASENグループの技術を結集し、高品質の製品をグローバルで供給できるよう取り組んでまいります。

【画像処理技術を活用した検査方法】



シートアジャスタ



シートレール検査工程

カメラでシートレールを撮影し、コンピュータで部品の有無、誤組、形状（変形）の確認を行っている。



検査画面

トピックス

今仙技術研究所～新型電動車いす（PASEO）発売開始～

IMASENグループの福祉機器を手がける今仙技術研究所は、2016年10月1日より普通型電動車いす「PASEO」EMC-260/270を全国で販売開始しました。

「PASEO」は高齢者や足の不自由な方の生活の支援を目的として開発した電動車いすです。手元にあるレバー操作で自由な移動と、フレーム構造や制御の改良で小回り性能が向上しています。また高性能ダンパーの採用により路面からの衝撃を和らげ安全で快適な乗り心地を支えます。さらには新型鉛バッテリーを導入したことで走行距離36kmと燃費も向上しています。

2016年10月に東京ビッグサイトで開催された「第43回 国際福祉機器展 H.C.R.2016」にも出展し、多くの電動車いすユーザー、福祉関係者にPASEOを試乗いただき、好評を博しました。

今後もIMASENグループは多くのユーザーからの声を活かし、福祉現場のニーズに応える製品の開発に努め、安心・安全・快適な暮らしをサポートしてまいります。



【電動車いす「PASEO」】



【国際福祉機器展の様子】

IMASENグループ製スポーツ用義足を使用した山本篤選手がパラリンピックで活躍

今仙技術研究所が大手総合スポーツメーカーのミズノ株式会社と共同開発した国産初の義足用スパイクとフットカバーを使用した山本篤選手が、リオデジャネイロ・パラリンピックの陸上競技に出場し、走り幅跳びで銀メダルを獲得しました。

2020年に開催される東京パラリンピックにおいても国産部品を使用するメダル獲得の期待が高まっており、当社もこれに貢献できるよう協力してまいります。



【山本篤選手】



【義足用スパイクとフットカバー】

連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 (2016年3月31日)	当第2四半期末 (2016年9月30日)
資産の部		
流動資産	52,553	44,561
固定資産	33,758	30,363
資産合計	86,311	74,924
負債の部		
流動負債	28,981	24,537
固定負債	11,449	7,893
負債合計	40,430	32,431
純資産の部		
株主資本	41,764	40,584
その他の包括利益累計額	3,698	1,546
非支配株主持分	417	362
純資産合計	45,881	42,493
負債純資産合計	86,311	74,924

第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)	当第2四半期 (2016年4月1日～ 2016年9月30日)
売上高	58,995	54,571
売上原価	52,835	49,242
売上総利益	6,159	5,329
販売費及び一般管理費	4,680	4,681
営業利益	1,479	648
営業外収益	300	197
営業外費用	269	1,281
経常利益又は経常損失(△)	1,510	△435
特別利益	22	2
特別損失	39	116
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,494	△548
法人税、住民税及び事業税	551	435
法人税等調整額	△42	△142
四半期純利益又は四半期純損失(△)	985	△841
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	30
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	964	△872

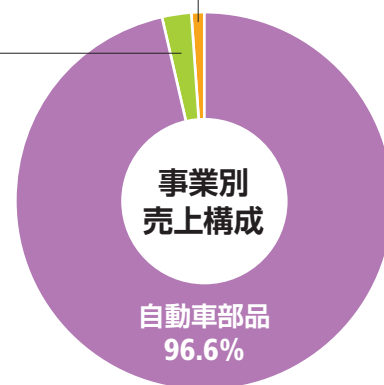
第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)	当第2四半期 (2016年4月1日～ 2016年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,945	1,586
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,577	△1,811
財務活動による キャッシュ・フロー	△3,531	△3,087
現金及び現金同等物に係る 換算差額	233	△903
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△2,929	△4,216
現金及び現金同等物の 期首残高	13,473	12,131
現金及び現金同等物の 四半期末残高	10,544	7,914

福祉機器
1.0%

ワイヤーハーネス
2.4%



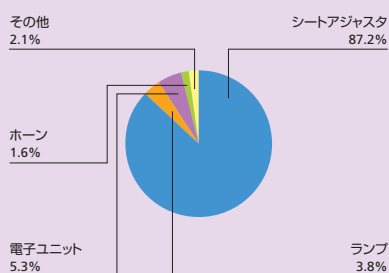
自動車部品関連事業

売上高 52,747百万円
(前年同期比 7.5%減)

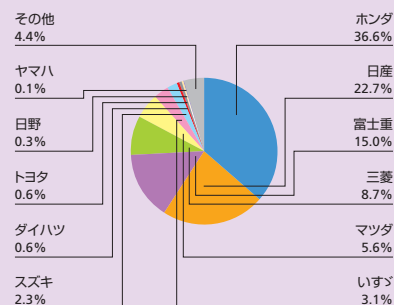
営業利益 730百万円
(前年同期比 53.1%減)

国内の生産減少や為替の影響などにより減益となりました。

■ 製品別売上高構成



■ 販売先系列別売上高構成



会社概要 (2016年9月30日現在)

社名	株式会社今仙電機製作所 Imasen Electric Industrial Co.,Ltd.
設立	1939年2月1日
資本金	6,134百万円
主な事業内容	自動車用機構製品及び電装製品の製造・販売
従業員数	5,074名(連結)
本社所在地	愛知県犬山市字柿畑1番地
営業所及び開発拠点	東京支店/栃木テクニカルセンター 広島テクニカルセンター IMASENグローバル開発・研修センター/ドイツ支店
工場	名古屋工場/岐阜工場/八百津工場 春里工場/可児工場/岡山工場/広島工場 (株式会社九州イマセン)
海外拠点	台湾/フィリピン/米国/中国/タイ/インド メキシコ/インドネシア

役員 (2016年9月30日現在)

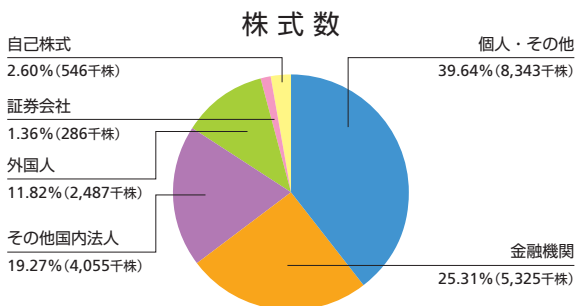
代表取締役会長	若山 恭二
代表取締役社長執行役員	藤掛 治
取締役専務執行役員	亀山 弘昌
取締役専務執行役員	中澤 哲則
取締役専務執行役員	足立 隆
社外取締役	永井 康雄
社外取締役	鈴木 雄二
常勤監査役	真下 英敏
監査役	阿部 隆行
社外監査役	宮澤 俊夫
社外監査役	長谷川 周義

株式情報 (2016年9月30日現在)

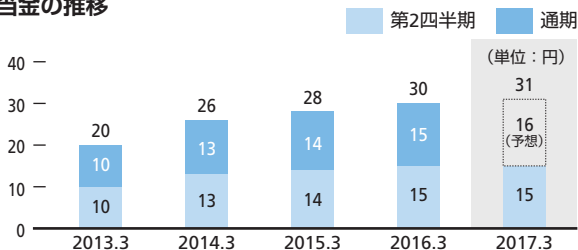
株式の状況

発行可能株式総数	49,195,000株
発行済株式の総数	21,046,785株
株主数	7,376名

所有者別分布状況



配当金の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当: 毎年3月31日 中間配当: 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
本田技研工業株式会社	1,066	5.20
I M A S E N 取引先持株会	844	4.11
ヤマハ発動機株式会社	613	2.99
株式会社三菱東京UFJ銀行	605	2.95
今仙電機従業員持株会	583	2.84
株式会社第三銀行	505	2.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	450	2.19
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	374	1.82
三井住友信託銀行株式会社	374	1.82
BNYM SA/IN FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS MLSCB RD	330	1.61

注) 1. 当社は、自己株式を546千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式(546千株)を控除して計算しております。

当社ホームページのご案内



様々な情報をホームページでご覧になれます。

www.imasen.co.jp

同事務取扱場所	愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
単元株式数	100株
証券コード	7266 (東京・名古屋証券取引所市場第一部)